

第20問 JAPANブランド育成支援等事業

●穴埋め問題編

空欄①～⑩に適切な語句または数値を記入せよ。

JAPANブランド育成支援等事業は、全国展開や海外展開、インバウンド需要の獲得のために、中小企業者等が行う新商品・サービス開発、販路開拓や①等の取組に対して補助を行う。また、民間支援事業者や地域の支援機関等による、②を対象とした全国展開や海外展開、インバウンド対応への支援に対する補助を行う。

(1) 支援対象者

商工会、商工会議所、組合、③法人、中小企業・小規模事業者等

(2) 支援内容

(ア) 全国・海外展開等事業

全国展開や海外展開、インバウンド需要の獲得に関する取組みに係る専門家の招聘、市場調査、新商品開発、展示会への出展等の経費の一部を補助する。補助率は1～2年目が④以内、3年目が⑤以内であり、補助上限額は各年⑥万円である。複数者による共同申請の場合には、上限額は⑦万円（4社以上の場合）となる。

(イ) 全国・海外展開等サポート事業

民間支援事業者や地域の支援機関等が、②に対して全国展開や海外展開、インバウンド需要の獲得に関する支援（調査研究や新商品・サービス開発の支援、効率的なツールの提供等）を行うとき、その経費の一部を補助する。補助率は1～2年目が⑧以内、3年目が⑨以内であり、補助上限額は各年⑩万円である。

●択一問題編

JAPANブランド育成支援等事業に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 全国・海外展開等事業の補助率は定額補助である。
- イ 全国・海外展開等事業の補助上限額は各年200万円である。
- ウ 全国・海外展開等サポート事業の1～2年目の補助率は1/2以内である。
- エ 全国・海外展開等サポート事業の3年目の補助率は2/3以内である。
- オ 全国・海外展開等サポート事業の補助上限額は各年2,000万円である。

【解答・解説】

●穴埋め問題編

(解答)

- ①ブランディング ②複数の中小企業者 ③NPO ④2/3 ⑤1/2 ⑥500
⑦2,000 ⑧2/3 ⑨1/2 ⑩2,000

(解説)

JAPANブランド育成支援等事業には、全国・海外展開等事業と全国・海外展開等サポート事業の2種類がある。

全国・海外展開等事業は、全国展開や海外展開、インバウンド需要の獲得に関する取組みに係る専門家の招聘、市場調査、新商品開発、展示会への出展等の経費の一部を補助する事業である。補助率は1～2年目が2/3以内、3年目が1/2以内であり、補助上限額は各年500万円である。複数者による共同申請の場合には、上限額は2,000万円（4社以上の場合）となる。

全国・海外展開等サポート事業は、民間支援事業者や地域の支援機関等が、複数の中小企業者に対して全国展開や海外展開、インバウンド需要の獲得に関する支援（調査研究や新商品・サービス開発の支援、効率的なツールの提供等）を行うとき、その経費の一部を補助する事業である。補助率は1～2年目が2/3以内、3年目が1/2以内であり、補助上限額は各年2,000万円である。

●択一問題編

(解答) オ

(解説)

ア 不適切である。1～2年目の補助率は2/3以内、3年目の補助率は1/2以内である。

イ 不適切である。補助上限額は各年500万円である。

ウ 不適切である。1～2年目の補助率は2/3以内である。

エ 不適切である。3年目の補助率は1/2以内である。

オ 適切である。補助上限額は各年2,000万円である。